



オフィスでも節電

にご協力ください。

無理なく
無駄なく
快適に

空調

使用していないエリア
(会議室・休憩室・廊下等)は
空調を停止しましょう。

節電効果:約2%

重ね着やひざ掛けなどを活用し、
無理のない範囲で
室内温度を下げましょう。

節電効果:約3%

OA機器(PC、コピー機)

長時間使わないときは、
電源を切るか、
スタンバイモードに
しましょう。

節電効果:約4%

照明

可能な範囲で執務室や
店舗エリアの照明を
間引きしましょう
(節電効果は照明を半分程度
間引きした際の数値)

節電効果:8%

使用していないエリア
(会議室・廊下等)の
消灯をしましょう。

節電効果:約3%

オフィスで出来る 冬の節電対策

電気ポット

設定温度を見直したり、
省エネモードにしましょう。
使わないときには、
電源をオフに
しましょう。

温水洗浄便座

可能な範囲で
便座・温水の
設定温度を下げ、
使わないときは蓋を
閉めましょう。

給湯器

給湯器の温度を下げ、
洗い物をしましょう。
給湯器を買い換える場合は、
省エネタイプのものも
検討しましょう。

全オフィスで消費電力の1%を節電すると、毎日、家庭約10万世帯が
消費する電力と同程度のエネルギーが削減できます。

出典：経済産業省 省エネポータルサイト

「いちごプロジェクト」とは?

「いちご」のネーミングは、2011年夏の節電目標「15%」
に由来しています。
いちごは「毎年実をつける多年草」であり「全国各地で広く
栽培」されます。そのイメージを、毎年法人会の女性部会
が全国的に継続して取り組む社会貢献活動に重ねました。

「法人会」とは

法人会は、税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄
与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体です。
現在、全国各地に440単位法人会があり、県単位の連合体として41都道府県連が
組織され、約75万社の企業が加入しています。法人会では「税知識の普及」「租税
教育」「地域社会貢献」などを中心に、地域に密着した活動を展開しています。